六 角 金 具

FUJI SEIRA
EJOT Licensee of EJOT GmbH, Germany

切削加工から圧造加工に工法転換することで
切粉排出ゼロを実現！環境保全に貢献！

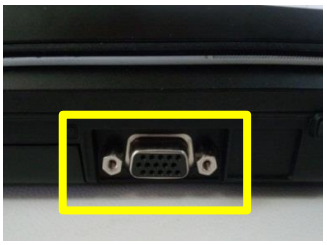


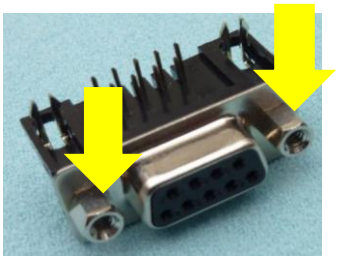
富士セイラ株式会社 FUJI SEIRA

使用例

パソコン、周辺機器などの接続に用いられているD-Subコネクタの固定ねじとして広く使用されています。







破断トルク強度

●試験サンプル

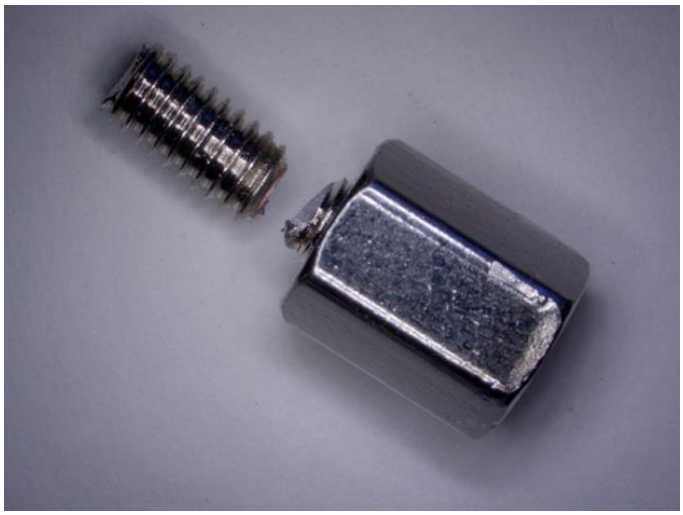
品番　：　RKM-260063055N(ねじ規格　：　M2.6)

●試験結果

	破断トルク
1	12.78
2	12.98
3	12.78
4	12.99
5	13.03
6	12.97
7	12.83
8	12.92
9	12.86
10	12.81
Max.	**13.03**
Min.	**12.78**
Ave.	**12.90**

単位 ： N.m

全てのねじ部で破断（ＪＩＳ規格適合）



品質保証体制

自動検査装置による全数検査対応が可能で不良流出ゼロ！

めねじ内部底のめっき不電着

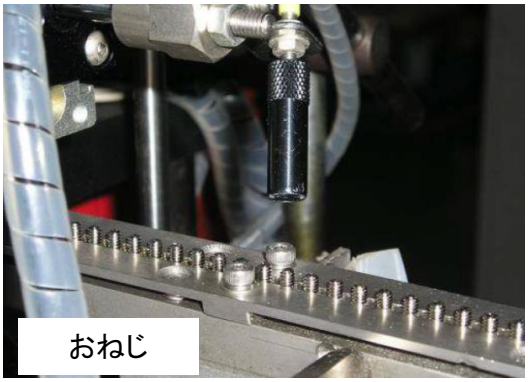
カメラ撮影によりめねじ底の色や汚れの不具合を検出できます。

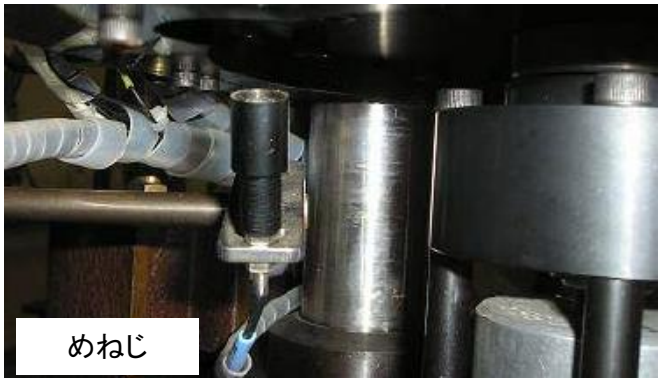




ねじ未加工

レーザーセンサーによりねじ未加工の不具合を検出できます。


おねじ

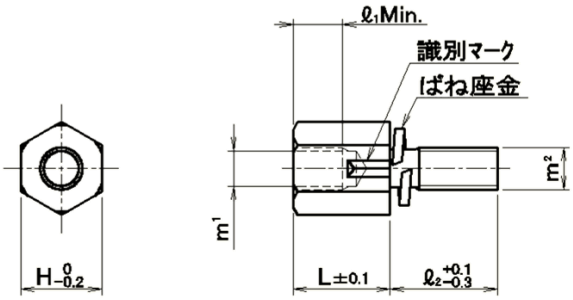

めねじ

ばね座金抜け

シリンダーセンサーによりばね座金の有無を検出できます。

規格寸法表

略図



●ねじ規格 ： M2.6

H	m_1	m_2	L	ℓ_1	ℓ_2	ばね座金	識別マーク
5	M2.6	M2.6	4.8	3.05	7	無	無
5	M2.6	M2.6	4.8	3.05	8.2	無	無
5	M2.6	M2.6	4.8	3.05	10.1	無	無
5	M2.6	M2.6	5.5	3.05	6.3	無	無
5	M2.6	M2.6	5.5	3.05	7.5	無	無
5	M2.6	M2.6	5.5	3.05	9.4	無	無
5	M2.6	M2.6	6.3	3.05	3.6	無	無
5	M2.6	M2.6	6.3	3.05	5.5	無	無
5	M2.6	M2.6	6.3	3.05	6.7	無	無
5	M2.6	M2.6	6.3	3.05	8.6	無	無
5	M2.6	M2.6	4.8	3.05	5.2	有	無
5	M2.6	M2.6	4.8	3.05	8.2	有	無
5	M2.6	M2.6	4.8	3.05	10.1	有	無
5	M2.6	M2.6	5.5	3.05	7.5	有	無
5	M2.6	M2.6	5.5	3.05	9.4	有	無

●ねじ規格 ： No.4−40UNC

H	m_1	m_2	L	ℓ_1	ℓ_2	ばね座金	識別マーク
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	4.8	3.05	5.1	無	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	4.8	3.05	7	無	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	4.8	3.05	8.3	無	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	4.8	3.05	10.2	無	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	5.5	3.05	6.2	無	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	5.5	3.05	7.6	無	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	5.5	3.05	9.5	無	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	6.3	3.05	3.6	無	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	6.3	3.05	5.5	無	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	6.3	3.05	8.7	無	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	4.8	3.05	5.1	有	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	4.8	3.05	6.9	有	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	4.8	3.05	8.2	有	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	4.8	3.05	10.1	有	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	5.5	3.05	6.2	有	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	5.5	3.05	7.5	有	有
5	No.4−40UNC	No.4−40UNC	5.5	3.05	9.4	有	有

※在庫及び取り扱い状況はお問合せください。

富士セイラ株式会社
TEL ： 東京 03-3471-2902
大阪 06-6714-7881
E-mail ： info@fujiseira.co.jp
HP ： https://www.fujiseira.co.jp

ISO 9001:2015 認証取得
ISO 14001:2015 認証取得

Fujiseira web store
Green Screw®

— 六角金具 2021年9月発行 —

本書の内容は、事前の通知なく、変更される場合があります。